

令和6年度当初予算 福島県東日本大震災子ども支援基金を活用した事業

(単位:千円)

No.	事業名	概要	担当課	当初	うち 基金充当額
1	“医療の仕事”魅力発信事業	小学生(高学年)、中学生を対象に、様々な医療職種について紹介するコンテンツによる情報発信及び医療関係職種に関する体験学習を実施し、医療職種の魅力を伝える機会を創出する。	医療人材対策室	2,643	2,643
2	若者の県内定着のための看護の魅力発信事業	小学生から高校生向けに、看護職が学校等へ出向く「出前講座」の実施や、高校生を対象に、実際の医療機関で患者や看護職と接する看護体験の機会を設けることにより、看護人材の確保及び県内での人材確保による若年層の人口流出抑制の一助とする。	医療人材対策室	6,260	6,260
3	ふくしま絆ふれあい支援事業	子どもたちが様々な体験から得た思いや感動を、身近な人と共有し十七音で表現しあうことで、安心感や自己肯定感を育む。また、震災体験やそれを乗り越えてきた気持ち、ふくしまへの思い等を綴った作品を詠んだり、「ワークショップ」で思いや体験を共有したりする活動を通して、震災の記憶の継承と心の復興の一助とする。	社会教育課	1,594	1,594
4	ふくしまの未来をひらく読書のカププロジェクト(情報発信プロジェクト)	中高校生を対象にしたビブリオバトル福島県大会を通して、県民に対し、広く読書活動についての理解を促進するための普及・啓発活動を実施。表現力や発信力など主体的に考え・判断し、行動する力を育成し、復興を担う人材育成の一助とする。	社会教育課	1,063	1,063
5	理数コンテスト事業	「福島イノベーション・コースト構想」を周知し、福島の将来への夢や憧れを膨らませる。算数・数学、理科への興味、関心を高め、自分の力を試したり、知見を広げたりするために、論理的な思考力・科学的思考力を問う問題に挑戦する機会や先端技術に触れる機会を設ける。	義務教育課・ 高校教育課	4,102	935
6	WWLコンソーシアム構築支援事業	復興を果たし、新たな社会を創造していくグローバル・リーダーの資質・能力を育成するために、ふたば未来学園中学校・高等学校を事業拠点校に、県内外におけるグローバル人材育成を担う高等学校と連携しながら、国内外の大学、国際機関等とネットワークを形成し、協働していく。	高校教育課	12,028	3,628
7	コミュニケーション能力育成事業	演劇や哲学対話による表現活動を通して他者を理解する力や自己肯定感、自己表現力を育むとともに、主体的・対話的で深い学びを促進することで学力向上を図る。	高校教育課	4,305	4,305
8	ふくしまの未来を医療で担う夢応援事業	将来、福島県内で医師及び看護師として本県の復興及び被災者を支援することを希望する高校生に対し、県立医科大学において、最新の医学等についての講義、体験実習等を行う。	高校教育課	2,596	1,723
9	ロボット技術力向上事業	各工業高校のロボットの製作活動を支援するとともに、学校間の連携をより一層推進し、本県の新たな産業分野であるロボット分野で活躍できる人材を育成する。	高校教育課	3,753	3,240
10	個別支援教育サポート事業	自他共に認め合い、社会で自立し、持続可能な社会の作り手となる人材を育成していくことを目的として、個別支援教育コーディネーターを配置している県内9校において、支援を必要としている生徒が安心して過ごせる居場所を設置、運営する。	高校教育課	7,669	7,669
11	専門教育魅力発信応援事業	県内6地区を対象に、小中学生が専門教育を実施している高校を訪れ、専門教科の授業や実習に触れる。その中で、小中学生が高校の学習活動への理解を深め、進学意欲を高めるとともに、高校生にとっては、学習内容と将来設計の関連性を再認識し、講師や実習の補助等を行うことにより、自身の誇りを持つことにつながる。この一連の効果によって、福島の将来を担う児童生徒の夢の実現につなげる。	高校教育課	4,936	4,762
12	夢に向かってテクノチャレンジ事業	「特別支援学校作業技能大会」を開催し、特別支援学校高等部生徒の活躍の場を設け、働く意欲や向上心を高めるとともに、高等部卒業生の就職率、職場定着率の向上を図る。	特別支援教育課	5,218	4,862
13	元気なふくしまっ子食環境整備事業	学校給食における地場産物の活用については、原子力発電所事故に伴う放射線の健康影響に関する不安がいまだにある。そこで、小中学生を対象に地元の農産物を活用した料理コンテストを開催し、入賞したレシピを広く県民に発信することにより、子どもたちの食べる力の育成や地元の食材に対する理解を深め、地場産物の活用率の向上につなげる。	健康教育課	3,755	889
14	海外サッカークラブと連携した子どもの夢応援事業	国内最高レベルの天然芝ピッチを有するJヴィレッジを舞台に、海外サッカークラブと連携した宿泊型のサッカーイベントを実施する。	エネルギー課	15,925	15,925
15	eスポーツによる「ふくしま」活性化事業	高校生に親和性の高いeスポーツを導入素材に活用し、会津大学によるプログラミング講座を実施。	地域振興課	1,800	1,800
16	ふくしまの夢応援事業	各プロスポーツチームと連携して、子どもたちが選手等から技術や教を学ぶことができる事業やスポーツ教室等を実施し、スポーツに親しむ機会を創出することで、子どもたちの夢の実現につなげるとともに、心と身体の充実や福島への愛着心の醸成を図る。	地域振興課	32,682	27,675
17	アートで広げる子どもの未来プロジェクト	福島県の未来を担う子ども達に将来「新生ふくしま」を推進する人材として活躍してもらうため、県内の小中学校等に、県内外で活躍する本県ゆかりのアーティストを講師に招き、多彩なアートプログラムを体験できるワークショップを開催する。	文化振興課	8,954	8,954
18	ふくしま「若者×メディア芸術×デジタル」推進事業	県内の若い世代を対象に、デジタルツールを活用したメディア芸術をテーマに公募展覧会を開催するほか、特別講義やワークショップを通じてメディア芸術への関心を高め、青少年の文化活動の支援及び人材育成を図る。	文化振興課	18,053	17,886

令和6年度当初予算 福島県東日本大震災子ども支援基金を活用した事業

(単位:千円)

No.	事業名	概要	担当課	当初	うち 基金充当額
19	国際芸術鑑賞事業(世界的に著名な芸術家の展覧会開催事業)	世界的に著名な画家ファン・ゴッホの展覧会を令和8年と令和9年に県立美術館で開催し、県民に感動や元気を届けるとともに、未来を担う子どもたちの育成を図る。	文化振興課	77,157	75,000
20	ジャーナリストスクール開催事業	未来を担う子どもたちが、ふるさと「ふくしま」において、復旧・復興のために活躍している個人、団体に対し、これまでの努力や成果、今後の夢や目標等について取材をし、新聞記者等の指導を受けながら、新聞にまとめ、発信することにより、自分たちの住む「ふくしま」の良さを知るとともに、自分の将来の夢や希望を深く考えさせる機会とする。	生涯学習課	7,030	300
21	東日本大震災・原子力災害伝承館学習活動支援事業	福島県内の小中学校、高校の児童・生徒が、各教科、特別活動等の教育課程の中で、伝承館を活用して行う学習活動に対して、一定の限度内で補助を行う。	生涯学習課	36,847	35,177
22	輝け未来へ！スマイルスポーツ教室inふくしま	県内の子どもたちを対象とした、オリンピック・パラリンピック競技種目をはじめとした関心の高い種目のスポーツ体験教室を開催し、子どもたちの将来の夢や希望を育むとともに、スポーツのもつ価値や魅力・身体を動かす楽しさを伝え、より一層のスポーツ活動への参画や運動習慣の定着を促す。	スポーツ課	9,411	9,411
23	ふくしま水素エネルギー人材育成事業	子どもたちに向けて、県内の水素エネルギー利用技術や県内外の水素エネルギー研究の第一人者を招聘しながら、再生可能エネルギーや環境問題、SDGsに関して関心を高めもらうため、各種講座やイベント課題製作などを実施する。	産業人材育成課	19,752	13,623
24	子どもを守る情報モラル向上支援事業	家庭や学校で子どものインターネット利用に関する基礎知識の習得度合いと利用状況を把握し、その向上と改善を図る支援システム「ふくしま情報モラル診断」の運用・保守を行う。	子ども・青少年政策課	3,960	3,960
25	地域で支える子育て推進事業	地域全体で子育てを支援する機運の一層の向上を図るため、民間団体や市町村から企画提案を公募し、経費を補助する。	子ども・青少年政策課	8,533	8,533
26	子どもの夢を応援する事業(子どもの将来応援事業)	子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、支援を必要としている家庭に支援情報を届けるためのリーフレット及びガイドブックを作成・配布するとともに、ウェブサイト上での情報発信を行う。	子ども・青少年政策課	3,948	3,948
27	ふくしまのこどもの意見を社会に届ける事業	「子ども・若者の地域への定着」をテーマとした探究活動を行い、子どもたちが地域への定着又はUターンを考えるきっかけづくりを行い、将来の地域づくり・復興創生の担い手を確保するとともに、子どもまんなか社会の実現に向けて、子どもたちからの意見聴取を行う。	子ども・青少年政策課	2,350	2,350
28	こどもの居場所づくり支援事業	子どもたちの社会的孤立を防ぎ、支援が必要な子どもたちやその家族を支援機関に繋げることを目的として、こどもの居場所づくりの取組を支援する。 また、経済的に困窮している子育て世帯の支援を目的とした「コミュニティフリッジ(公共冷蔵庫)」の開設に必要な経費を補助する。	子ども・青少年政策課	12,465	12,465
29	冒険遊び場創出事業	子どもたちが「自らの責任で自由に遊ぶ」ことをモットーに、自然素材を使い、プレーリーダーや地域の大人が見守る中で、公園や空き地などの野外空間を活用して、自由な発想でいきいきと遊ぶことができる「冒険ひろば」の取組を実施するもの。	子ども・青少年政策課	7,754	7,754
30	世代間交流による地域コミュニティ再構築事業	社会全体での子育て支援を推進するため、高齢者と子どもが、昔ながらの遊びや伝統文化を教え学ぶ交流会を通し、世代間交流を行う「地域の寺子屋」を県内各地で開催し、本県の復興を担う子どもたちを社会全体で育てる。	子ども・青少年政策課	3,405	3,392
31	リトルベビーハンドブック活用事業	低出生体重児を出産した保護者の不安等を軽減するために、リトルベビーハンドブックを作成して配付する。	子育て支援課	149	149
32	魅力あふれる保育環境づくり支援事業	①ふくしますくすくスケールを活用して保育の質の向上を図る保育所等に対し、専門家の助言に基づく環境改善(事業計画に応じて遊具の導入等を補助)を実施する。 ②保育所等による環境改善の事例発表会や、環境改善を行った施設でのワークショップを実施することで、保育士同士が学び合う機会を創出し、各施設が自立的に環境改善に取り組むことにつなげる。	子育て支援課	9,961	6,660
33	未来に進もう！こどもの夢応援事業	児童養護施設等を退所する児童のうち、保護者からの経済的な支援は望めないが進学を希望する者に対して支援給付金を支給することで、大学等への進学を支援する。	児童家庭課	29,155	29,155
34	児童養護施設等入所児童自立支援事業	児童養護施設等に措置されている児童のうち、就職により退所が見込まれる児童で保護者からの経済的援助が望めない児童の運転免許の取得費用を補助する。	児童家庭課	9,900	9,900
35	障害児入所施設入所児童自立支援事業	障害児入所施設に入所している障がい児のうち、就職により退所が見込まれる障がい児で保護者からの経済的援助が望めない障がい児の運転免許の取得費用を補助する。	児童家庭課	660	660
36	子どもを守ろう！見守りサポーター養成事業	児童虐待対策について、県民に対する普及啓発や子ども本人に権利意識や虐待から身を守る方法を伝えるため、CAP(子どもへの虐待防止プログラム)を実施する。	児童家庭課	5,910	5,910
合計				385,683	344,160